

◎パチスロコードギアス反逆のルルーシュR2 C.C.ver.

「パチスロコードギアス 反逆のルルーシュ R2」の演出を継承した本機。

仕様が、A+ARTから、A+RTに変更されました。

「GRT」と銘打ったRTは、技術介入要素が存在。

「ギアス」ファンに加え、目押しが必要なノーマルタイプを好むユーザーにも、マッチする遊技機といえるのではないのでしょうか。

ロングRTと4種類のボーナスで出玉を増やすノーマルタイプ。無限RTも搭載されており、ベルが10回成立するごとにキャラカードが出現。設定を示唆している。



©SUNRISE/PROJECT GEASS Character Design ©2006 CLAMP-ST
©SUNRISE/PROJECT GEASS Character Design ©2006-2008 CLAMP-ST
©BANDAI NAMCO Entertainment Inc. ©Sammy

ロングRTが魅力

本機は、A+RT機で、コイン単価は約2.4円。ベースは50枚あたり、約32G。ボーナス確率はBBが1/332.7~264.3、ミドルボーナス (MB) が1/500.3~344.9。ボーナス合成確率は1/199.8~149.6となります。

出玉率は、完全攻略 (技術介入) したもので、99.4~113.9%です。

■通常時の仕様とボーナス当選契機

これまでの「コードギアス」シリーズのA+ART機から、ノーマルタイプに。すべてのボーナス終了後、RTへと突入し、RTをパンクさせないように延命させていく、2007年3月導入の「リングにかける」に似たゲーム性となっています。

通常時は、同時当選のメイン契機がリプレイとなっているため、リプレイの連続から演出に発展するなど、特定の小役を引かなくても期待できる仕組み。もちろん、チェリーやスイカからのボーナス当選もあります。

■ボーナスとRT

本機のボーナスは、4種類。当選したボーナスによって、それぞれRTのゲーム数が変わります。

まず、プレミアムボーナスとなるGEASS BB (GBB、獲得枚数252枚) なら、次回ボーナスまでの無限RTが確定。GBBの当選確率は1/21845~

8192です。

HYPER BB (HBB、最大獲得枚数250枚) とNOMAL BB (NBB、同205枚) なら150G、MB (同70枚) なら50Gとなっています。

なお、MB後のRTで、「C.C.凶柄」を狙うカットインが発生し、見事そうすると、ボーナス、もしくは無限RTへの昇格が確定します。

RTは完走型ではないので、ボーナス当選時は、連続演出を経て、すぐに告知となります。

■技術介入要素

本機は、ボーナス中、RT中ともに、技術介入要素が存在します。

HBBとNBBは、告知音発生時に一度だけ逆押しし、左リールに「白7・チェリー・白7」を停止させることで最大獲得枚数に。また、MB中は、左リールに「C.C.凶柄」を狙ってしまうと、獲得枚数が少なくなる可能性があるため、常に「白7」か「赤7」を狙う必要があります。

RT中は、1枚役がそろおうとパンクして、RTが終了。それを回避するために、液晶上に「ギアスマーク」が出現した際、3リールのいずれか一つに「白7」を狙わなければなりません。

ちなみに、「ギアスマーク」出現時は、レア役の可能性もあるので、単

純なパンク回避というわけではなく、ユーザーをドキドキさせる演出といえるでしょう。

「GRT」機の第1弾と銘打たれている本機。「GRT」とは、今作のようにRT中に、技術介入をまじえたもの。第2弾以降も、似たスペックになるという話しです。

演出は前作とあまり変わらず、新鮮味こそ薄いですが、ロングRT搭載に加え、技術介入要素や設定判別要素が多いので、4号機時代にノーマルタイプを打ってきたユーザーにも、うける遊技機といえるでしょう。

「コードギアス」ファンは多く、前作と合わせて、ギアスコナーを作ってみるのも面白いかもしれません。

PROFILE

糸柳達成 (いとやなぎ・たつなり)

株式会社アテイン 代表取締役

関東老舗ホールで店長として新規・リニューアル含めて6店舗を経験。その後経営コンサルタントとして独立して10年。業界歴は27年以上。現在は、経営コンサルタントのほかにも、TV出演、コラム執筆、セミナー、集客企画などマルチな活動を行う。TwitterなどのSNSやニコ生などのウェブを使った動画配信による情報発信も (詳しくはitoyanagi.net参照)。